

チーム金剛中だより

令和8年1月号
寺池台一丁目1番1号 0721-29-1404



発行責任者 校長 西岡 隆

<http://www.city.tondabayashi.osaka.jp/kongo/>

～ 将来への準備 ～

新年あけましておめでとうございます。保護者や地域のみなさまには、平素より本校の教育活動に温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。生徒のみなさんにとっても、これから始まる新しい一年が、目標の実現や自分自身の成長につながる、実り多い一年となることを願っています。

さて、いよいよ3学期が始まりました。ものづくりの世界には、「段取り八部、仕事二部」という言葉がありますが、これは、「事前の準備（段取り）をしっかりしておけば、仕事の八割はすでに終わっている。つまり、成果が出るかどうかは、準備をどれだけ丁寧に進めたかで決まる」という意味です。同様に、3学期は「ゼロ学年」と呼ばれることがありますが、4月からの新年度に向け、今までの自分を振り返り、それぞれの目標を定めて具体的な行動に結びつけていくといった「準備」がとても大切なことです。

また、これを人生という長い時間軸にあてはめてみると、中学校までの義務教育期間は、将来、みなさんが社会人として活躍するための大切な「ゼロ学年」と言えるでしょう。特に、これから社会は、脱炭素化をはじめとする世界規模の課題への対応や、AIをはじめとする科学技術の急速な発展により、大きく変化していくと予想されます。

その上で、みなさんが社会の中心となる約25年後の2050年頃には、以下に示すように、「問題発見力」「的確な予測」「革新性」といった力が、より一層求められると考えられています。だからこそ、変化を前向きに受け止め、生涯にわたって学び続ける力や、様々な意見を受け入れ、多様な人々と力を合わせて取り組んだり、人の気持ちを理解し共感したりできるなど、豊かな人間性が求められます。

O 「未来人材ビジョン（R4 経済産業省）」より

2050年	
1) 問題発見力	
2) 的確な予測	
3) 革新性（新たなモノ、サービスなどを作り出す能力）	
4) 情報収集	
5) 客観視	～以下省略～



そのために、将来への準備として、みなさんは今、日々の学校生活の中で、まさにその土台を築いているところなのです。

ところで、今年は午年ですが、午年は、「馬」の持つ「スピード・力強さ・躍動感」などといったイメージから、新しい挑戦や大きな変化、成功が期待される年と言われています。ちなみに、人類が、馬を使って早く・遠くまで移動できるようになったことで、文明は飛躍的に発展したそうです。

そう考えると、近年、社会が急速に変化していくのも当然かもしれませんね。現代ではインターネットを通じて、情報が、瞬時に世界中に広がっていくのですから・・・。

1月の行事予定

日	曜	給食	部活	行事
8	木	×	×	始業式 会議日 3年私学教育相談
9	金	○	○	水曜の時間割
10	土			
11	日			
12	月			成人の日
13	火	○	×	月曜の時間割 会議日
14	水	○	×	1・2年チャレンジテスト、3年1月実力テスト(全学年5限まで) 放:委員会活動
15	木	○	○	3年私学書類点検(3年5限まで)
16	金	○	○	
17	土			
18	日			
19	月	○	×	〈50分×4〉昼食後終礼 13:10一斉下校 午後:職員研修
20	火	○	○	6限:生徒集会
21	水	○	○	
22	木	○	○	5・6限:2年「はたらくを考える」ワークショップ I
23	金	○	○	3年テスト前補充
24	土			
25	日			
26	月	○	×	会議日
27	火	○	○	3年テスト前補充
28	水	○○×	○	3年学年末テスト①
29	木	○○×	○	3年学年末テスト②
30	金	○××	○	3年学年末テスト③ 4~6限:2年「はたらくを考える」ワークショップ II 2年特別ダイヤ(3限後昼食・弁当持参)
31	土			
2/1	日			
2	月	○	×	会議日
3	火	○	×	〈45分×5+50分〉 5限後 一斉下校
4	水	○	○	〈45分×6〉 放:カウンセリング①
5	木	○	○	〈45分×6〉 放:カウンセリング②
6	金	○	×	〈45分×4〉 昼食後終礼、一斉下校 午後:職員研修

